

文部科学省科学研究費 研究プロジェクト・青山学院大学 総合研究プロジェクト 主催  
青山学院大学 「地域統合の理論と制度化」 国際会議

「アジア、ヨーロッパの地域統合と理論・制度の比較研究」

時：2011年1月22日—23日

ところ：青山学院大学総研ビル12階大会議室（国際会議場）

主催：青山学院大学国際政治経済学部、

総研プロジェクト、科研プロジェクト、暫定プログラム（Interim）

1月22日（土曜日）

開会挨拶 1：30—2：30

伊藤定良 青山学院大学学長、土山寛夫副学長の挨拶

仙波憲一学部長の挨拶

第1セッション：2：30—5：00

司会：\*猪口孝（新潟県立大学学長）

アジア太平洋の理論・制度・権力

ジョン・アイケンベリー（プリンストン大学教授）

東アジアとリベラルな国際秩序—東アジア地域秩序形成における覇権、均衡、同意

フレイザー・キャメロン（元EU政策センター所長）

ヨーロッパ統合モデル—アジアにどう関係するのか？

\*アマタフ・アチャリア（アメリカン大学教授）

アジア地域統合の基本原則

山本吉宣（青山学院大学教授）

アジアとヨーロッパの地域統合の理論的アプローチ

歓迎レセプション 6：00—8：00

青学会館・アイビーホール

1月23日（日曜日）

第2セッション 10：00—12：30

アジアの地域統合の制度化

司会：袴田茂樹（青山学院大学教授）

高木誠一郎（青山学院大学教授） 東アジアの制度化に関する中国の見解

平野健一郎（アジア資料センター長） 地域交流の視点からみた東アジア共同体

木宮正史（東京大学准教授） 日韓関係と、アジアの地域協力（仮）

討論者：

天児慧（早稲田大学教授）

昼食 12：30—2：00

第3セッション： 2：00－4：30

リスボン条約後のヨーロッパ地域統合の再編と制度化

－アジアの経済発展をにらみつつ－

司会：森井裕一（東京大学准教授）

\*アンドリュー・モラフチク（プリンストン大学教授）

リスボン後のヨーロッパ地域統合の高次の制度化

アントニン・カミンスキ（ポーランド科学アカデミー教授）

拡大EUとポーランドの役割

遠藤乾（北海道大学教授） ヨーロッパ統合史の意味

羽場久美子（青山学院大学教授）

東アジア共同体－拡大ヨーロッパの制度と規範との比較考察

討論者：押村高（青山学院大学教授）

総括 4：40－5：00

ジョン・アイケンベリー（プリンストン大学教授）、山本吉宣（青山学院大学教授）

挨拶

土山實夫副学長（青山学院大学教授）

2007－科研・総研プロジェクト研究グループ

研究代表：羽場久美子

山本吉宣、高木誠一郎、袴田茂樹、押村高、納家政嗣

岩田伸夫、手塚和彰、竹田憲史、天児慧、

森井裕一、山影進、柴宜弘、宮島喬、李鍾元

科研・総研プロジェクト事務局：事務局 [eusaj.agu2010@gmail.com](mailto:eusaj.agu2010@gmail.com)

★参加を希望される方は、上記の事務局のアドレスに、

お名前、御所属、メールアドレスを、御連絡下さい。

懇親会参加の有無も記入をお願いします。

どうぞよろしく願いいたします。